

ドングリ通信

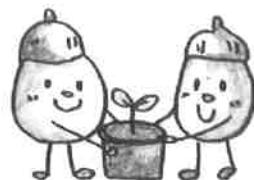
今できること
私たちにできること
そして 未来につながること
小さな一粒のドングリに千年の夢を



■発行 ドングリ千年の森をつくる会 〒673-0893 兵庫県明石市材木町4-18 テクノプロ(株)内
TEL.078-913-2385 FAX.078-913-2385 e-mail techno@techno1988.com
<http://techno1988.com/donguri>

「揖保川源流の森10号地」株主募集

- 植樹場所** 平成22年度揖保川源流の森10号地
原観光りんご園（兵庫県宍粟市波賀町原）
植樹予定 平成23年4月17日（日）
申込方法 最後のページをご覧ください



梅雨の候、株主の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、平成21年度「揖保川源流の森9号地植樹」が無事終えましたことをここに御報告いたします。今年の植樹会も大変良い天候に恵まれ、初夏を思わせる暑さの中での植樹となりました。今年の植樹会においては大祭見学もあり、日頃経験することの少ない護摩木供養など盛り沢山の一日になったと思います。

今年度も株主の皆様のご協力を経て、約1,500本の植樹をする事ができました。来年度の植樹会に向けて、苗木も順調に育っています。今、私たちの行っている活動は小さなものかも知れませんが継続して行っていくことで将来的には大きな成果となって現れてくると思います。

今後も御協力の程、宜しく御願いします。



第9回揖保川源流の森植樹



衣笠会長よりメッセージ

壮大なロマンを語り合い共に額に汗する喜び

「ドングリ千年の森をつくる」……

本会のスローガンは、なんと壮大で魅力的な言葉でしょう。

1年1年の私たちの活動は、時として小さな歩みに思えますが、この壮大なロマンに勇気をかき立てられ、私たちの活動は11年を迎えました。

この間の会員数は延べ7,000人を超える植樹した苗木は11,000本にのぼります。各地で苗えた小さな苗木は、毎年、毎年確実に成長し豊かな森をはぐくんでいます。子々孫々にこの美しい地球環境を残したいという私たち一人一人の願いは、壮大なロマンを語ることで広がり、共に汗を流すことで確実に前進してきました。

また私たちは、この運動を通じて「人と人とのふれあい」という貴重な財産を得ることができました。

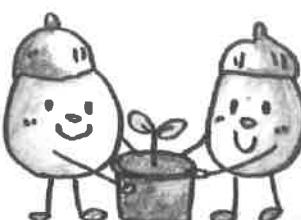
4月25日に実施した今年の植樹会でも、波賀町原観光りんご園の地域の皆さんのが事前準備から食事の準備、餅菓子の用意まで心のこもったご支援をいただきました。

この絆は回を重ねる毎により強固になってまいります。現地区の緑あふれる里山、滝と美しい清流、人々とのふれあい、会員一人一人がこの素晴らしい出会いに感謝しながら共に運動を共に運動を続けていきましょう。

最後になりましたが、本会を支えていただいている地方自治体、多くの企業、各種団体等々の皆様に心より感謝を申し上げ、変わらぬご支援ご協力を重ねてお願い申し上げます。



ドングリ千年の森をつくる会
会長 衣 笠 亨

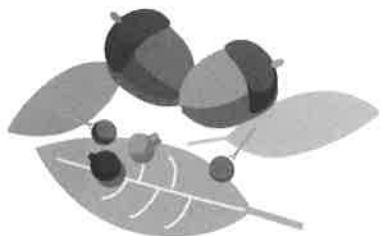


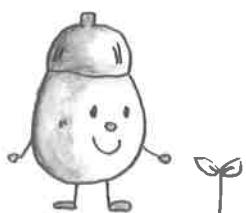
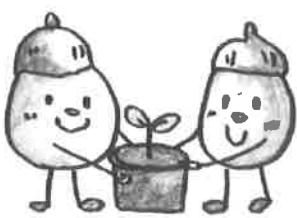
ドングリ拾い

ドングリ拾いは県立明石公園において、大勢の株主の皆様に御参加頂き実施致しました。

日 時 平成21年10月18日（日） 午前10時～12時

秋晴れの中、小さな子供からお年寄りの方まで総勢120名もの方々に参加頂きありがとうございました。6班に分かれて、広い公園内のあちらこちらで袋いっぱいのドングリを拾っていただきました。大事に育てて参りますので、今後の植樹会においてみなさんが大自然に植えていただけたら、うれしく思います。





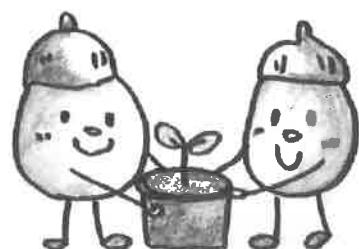
9号地植樹

本年度の植樹は昨年同様に揖保川源流の森にて株主の皆様により実施致しました。

□日 時 平成22年4月24日（日） 午前10時～14時 参加者 160名

春の日差しが心地よい晴天の中、大きく育った苗木を1本1本丁寧に植えていきました。今回は急斜面も多く足元の悪い場所での植樹となりましたが、怪我をされる方もなく無事に植樹を終えることが出来ました。

植樹の後は、恒例のカレーライスと焼きそばでお腹を満たしました。今年は、「不動滝春まつり」の見学を行い、護摩法要や餅まきに参加して有意義な一日を堪能しました。

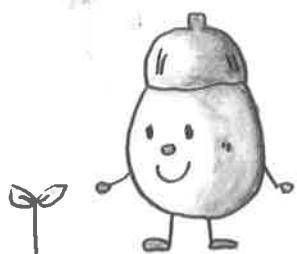


・・・全員集合!! ・・・





出発～!

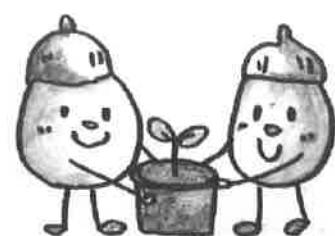


もう少し上去よ





さあ、
植えましょう

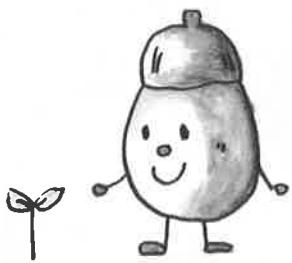


植樹完了!!





ごはん
まだ~??
.....



ちょっとまってね
.....



餅まき

大護摩法要



植樹場所管理者より植樹を終えての想い

源流の森 9号地の植樹を終えて

原不動滝観光組合 専務理事 幸福 重信



森に生きて70年、私は6月20日で73回目の誕生日を迎えます。今年ほど春を待ちわびた年はない。暦では2ヶ月も前に春になっているのに、雪が降り気温が上がらない。4月25日は春祭りを計画し、りんごの花の撮影会や写生会を開き愛好家の皆様に可憐な紅色の花や清楚で白い花をカメラに収めてもらいたい思いもありましたが、何よりも気になるのがいつまでも開いて散らない梅の花やりんごの花が蕾のままで開花しないまま、数週間続いている状態（現在、青森県で同じ様な状態で農家が心配している）。

人間が自然に対して何の対策も取れず、おろかで無知である事を今程強く感じ戸惑いを感じています。今年の異常気象は、多くの人達が人間の身勝手さや犯した自然への罪の深さをわかり始めるきっかけになったのではないかと思っています。人間が豊かな生活を求める為とは言え地球温暖化への速度を速めたことは確かであり、早くその事に気づき反省して自然環境にやさしい公益的機能の高い森づくりに取り組むことも重要と考えています。森と水、人と自然の結びつきの重要性に多くの国民が関心を持ち、早く立ち上がる活動こそ現在に生きる者の使命であると私は考えています。

今回、御参加下さったローソン緑の基金を活かした企業の取り組みは、私達過疎の山村に生きる者に大きな夢と希望を与えて下さいました。

これから森と水、人と自然を守るキーワードは、川上と川下すなわち都市生活者のみなさまと共に生き、考える豊かな森づくりこそ、持続可能な社会再生の道であると私は考えてます。

今後、益々どんぐり千年の森を作る会のみなさまと交流を深め、本物の自然が再生出来ます様御指導と御支援を賜ります様お願い申し上げ、貴会の益々の御発展を祈念致します。

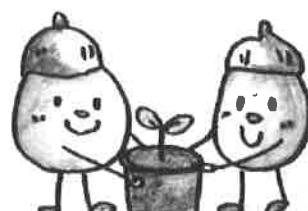
第9回どんぐり植樹会に参加して

福島 隆明

どんぐり植樹会に参加して、今回二回目なのですが、宍粟市は本当に自然豊かな所で和んでしました。どんぐりを通してエコ活動ができているのでよかったです。

山の急斜面にどんぐりを植えるので、とても大変ですがたまにしかできない経験なので楽しかったし、いい運動になりました。

これからも、どんぐり植樹会に参加していきたいと思います。





丹後 亮輔

今年は、お天気に恵まれ、春の日差しの中気持ち良く植樹でき、日頃のストレスも、どこかに飛んでゆく様でした。

原不動滝のお祭りもあり、行事を見学する事も出来た事もうれしかったです。

今回は時間も多くあったので始めて不動滝も見れました。

大切に育てていただいた苗木を来年もみなさんと植樹できれば幸せだなあと思っています。

井上 晴登・幸子・和恵

今回初めて参加致しました。

多くのボランティアの方々のお世話でスムーズに思っていたよりずっと簡単に楽に作業が出来ました。お世話になりました。ありがとうございました。

ボランティアの方に苗木の植え方のコツをわかりやすく説明して頂いて、教えられた通りに植えました。この植え方ならちゃんと根付くと思いました。

只、殆んどが鹿等に食べられてしまうとか。自然災害や動物の被害等成長するにはいろいろ厳しい条件があるのですね。

この美しい日本を守るために万能の一にも満たない微力ですが、何かお役に立てたらと思います。

植樹会はとても有意義で楽しい一日でした。

これからも出来るだけ参加したいと思っております。

濱水 一矢

どんぐり植樹会に参加して、心身ともにとても有意義な一日を過ごすことができました。

私は木材を扱う仕事をしております。輸入された南用材、針葉樹から作られた合板を加工し、コンクリート型枠を製作しております。日々、木資源を消費していくので、こういった植樹活動に参加することで、気持ちの中のプラスマイナスの均衡をとることができ、とてもありがたく思います。

前回から、息子も同伴で参加させて頂いて、家ではできない雄大な自然の中で親子でふれ合うことができました。「隣のトトロ」にハマっている息子は「トトロ」探しに夢中になっていましたが……。

今回植えたどんぐりが立派に成長することを願っております。

この植樹会を支えて下さっている事務局長の方々、地域の方々どうもありがとうございました。来年もぜひ参加したいと思います。

谷村 周子

今年は、天候不順で寒暖の差が大きく例年より長く桜を楽しむことが出来ました。当日も朝は寒くお天気を心配したのですが、初めての植樹に胸跳らせて参加しました。バスの中は友人との語らいも楽しく過ごし、波賀町に着いた時にはお天気も快晴になり、4月末にもかかわらず山には桜の花が咲き視界の広がる山の景色に感動しました。

当日は、地元の方をはじめ志を同じくする企業の方々が参加され、夫々の班に分かれて山に向かって出発。途中山でしか見られない可愛い植物を見つけては、田舎で育った幼少の頃を懐かしく思い出しました。指示された場所で苗木を受けとり山の斜面の足元の不安定な場所での植樹に楽しみながら苗木を植えていきました。

私達の子供や孫達が成長した頃に、この苗木も大きく育ち立派な実をつけ山の生き物や人間にも自然の恵みを与えてくれる様になるのかと思うと、植樹に熱が入るというものです。

又、当日は地元の春祭りとあって何年かに一度の不動明王の護摩焚きを見学することが出来ました。修験者の方の装束や問答、弓矢などの祭祝法にふれ息災増益を祈るなど改めて煩腦に気づかされた一時もありました。

その上、地元の方々の心あたたまる昼食のカレーや焼そば、また突きたてのお餅などの持て成しを受け、心身ともに豊かになりとても楽しい充実した一日を過ごすことが出来ました。

本当にありがとうございました。

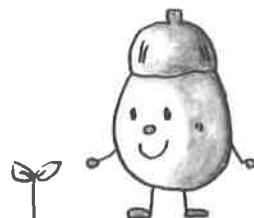
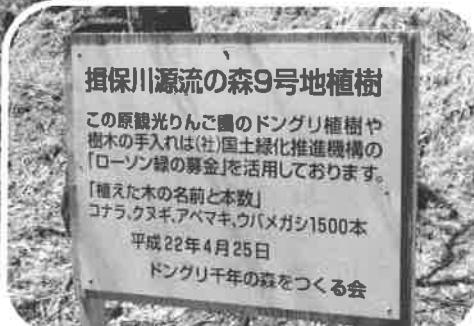
三澤 弘

どんぐり植樹会に参加して、朝仕事より早起きしてちょっとしんどかったけど、現地に着いて自然と触れ合ってとてもリフレッシュできました。色々な人と交流して楽しかったです。

お昼カレーと焼そばを食べてお腹いっぱいでお腹いっぱい美味しかったです。また参加できる時があれば参加していきたいです。

井上 幸亮

今回、どんぐり植樹会に参加して、自然の大しさを改めて感じました。これからも、どんどん参加していこうと思います。



ドングリ出前体験学習

ドングリ千年の森をつくる会では、地域の自然植生を再生するために、ドングリ拾い、育苗植樹を行っています。活動の一環として多くの子供たちにドングリの実や木材を使用した木工教室を開催しております。参加されてみてはいかがでしょうか。

【日 時】

平成22年1月30日 10:00~11:30

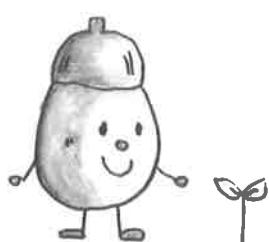
【90分授業内容】

ドングリの実や木材を使用した木工教室

【予 定】

ホームページをご覧下さい。

<http://techno1988.com/donguri/>



お知らせ

ドングリ千年の森をつくる会の22年度の予定

・権現ダム下草刈	平成22年度 6月20日
・原観光りんご園下草刈	平成22年度 7月17・18・19日 ※1泊2日にて予定
・明石公園ドングリ拾い	平成22年度10月17日
・株主募集	平成22年度 8月1日～31日の予定
・植樹会	平成23年度 4月17日

ドングリ株主制度の概要

★あなたの苗木を植える時には、日時と場所を連絡いたしますので、ぜひご参加ください。

ご都合で欠席される場合は、他の参加者が代わって植えますのでご了承ください。
☆あなたが植えた苗木はあなたのものですが、特別の場合を除いて、勝手に切ることはできません。

それはこの制度の趣旨が切らない森をつくることだからです。

★株券は、あなたの子供や孫など大事な人に引き継ぐことができます。その際は、株主の名義を変更しますので、事務局までご連絡ください。

☆植える山は国や市町村から借用しますが、個人の山に植える時は「ドングリ協定」を結んで植栽し、後世に引き継いでいきます。

★会ではあなたが生涯に植えるドングリの株数と植えた場所がすぐわかるように管理していきます。株主になると順番に株主名簿に登録され、株主名簿は場所ごとに整理し永久に保存し後世に伝えます。

★毎年一人一株500円は、山に植える苗が一人で育つようになるまで5～6年間の下払いなどの育成管理費や植樹会などの連絡費に使います。ドングリ株主制度は、ひとり1本のドングリ株主をたくさん集めて、西日本の自然植生である常緑広葉樹の森を再生していく仕組みです。

ドングリの森づくりは「今できること 私たちにできること そして未来につながること」の発想から生まれた身近な環境づくり活動です。ふるさとの豊かな自然は、今生きている私たちの「未来を想う心」でつくられます。

株主の申込方法

株主の申込は下記の4つの申込方法があります。
氏名・住所・電話番号・申込株数をお知らせください。

①郵送による方法

郵送先 〒673-0893 明石市材木町4-18
「ドングリ千年の森をつくる会」事務局
TEL 078-913-2385

②FAXによる方法

FAX 078-913-2385

③郵便局から振込み用紙で申込む方法

口座番号 00940-9-132541
加入者名 ドングリ千年の森をつくる会

④メールによる方法

メールアドレス techno@techno1988.com